

令和6年度第1回池田市図書館協議会会議録要録

日 時：令和6年7月7日（日）午前10時～11時30分

場 所：池田市立図書館 多目的室

出席者：（委員）藤原委員、柏委員、佐藤委員、中嶋委員、向田委員、入江委員、平野委員、森脇委員

（事務局）小林教育部長、西田生涯学習推進室長、塚原図書館長、林石橋図書館長、他職員2名

欠席者：小倉委員、中辻委員

傍聴者：なし

議 題：・令和5年度池田市図書館の運営に関する評価について

配布資料 ・第1回図書館協議会出席者名簿
・令和5年度池田市図書館の運営に関する評価（案）

<事務局挨拶>

会 長 令和5年度池田市図書館の運営に関する評価（案）について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 それでは、（1）の基本的な利用に関する評価についてご報告させていただきます。

<事務局より説明>

委 員 年間貸出冊数757,666冊の池田と石橋の内訳を教えてください。

事務局 池田は移動図書館も含めまして565,597冊、石橋が192,069冊です。

委 員 有効登録者数とはなんですか。

事務局 1年以内に新規登録や貸出しを利用した方の実数です。

会 長 来館者数、貸出人数は図書館行事の再開などに合わせて増加傾向にありますね。それに対して貸出冊数は減少していますが、なにか理由などはあるのでしょうか。

事務局 年齢別に統計をとると、乳幼児や子育て世代が減少し、高齢者層が増加しています。カウンターで様子を見てみますと、子育て世代、特に絵本を借りられる世代は冊数制限の10冊満杯まで借りられることが多いのですが、高齢者の方は日数を空けずに来館される場合が多いものの、一度に1冊～数冊ずつの貸出しが多いように見受けられ、1回の貸出しで借りる冊数が変化している可能性があるかと分析しております。

委 員 一人当たりの貸出冊数が減っているということでしょうか。今後どう推移していくかも含めて検証すると良いですね。

- 委員 数値的な減少のために評価基準としてはB評価になりますが、昨年度からの変化や減少理由についてもちゃんと検証しておられますし、納得できます。図書館側の対応が不足していたわけではないと感じました。
- 会長 利用者のニーズの変化が数値に表れているということですね。それでは図書館と同じく、来館者数と貸出人数に関してはA評価、年間貸出冊数と有効登録者数については、図書館としての対応はきっちりしていただいています。評価基準的に数値減少のためB評価ということではよろしいでしょうか。
- 全委員 異議なし。
- 会長 それでは続きまして、(2)「池田市立図書館運営方針」に基づく施策評価にうつらせていただきます。
- 事務局 まずは「①多様な資料・情報の収集、整理、保存につとめ、市民の読書活動を推進します。」の3項目についてご説明いたします。
＜事務局より説明＞
- 委員 「郷土資料・行政資料の充実」についてですが、図書館の郷土コーナーで行っていたウォンバットに関する展示はとても良かったと思います。今後も五月山動物園など各所と連携して特集を組んでほしいです。
- 事務局 ウォンバット展示につきましては棚の配置を工夫し常設にいたしました。実際に観光の帰りに図書館へ立ち寄られている方も見受けられますので、今後も積極的に連携していきたいと考えております。
- 会長 石橋図書館では郷土コーナーに防災コーナーを設置したとのことですが、どのような経緯があったのでしょうか。
- 事務局 当初図書館で防災をテーマに展示を検討していた際に、市の担当課からハザードマップをいただいたことをきっかけに、図書館だけではなく石橋図書館でもコーナーを作成して利用者への配布用ハザードマップを常備するよういたしました。
- 会長 ハザードマップなど、地域の防災に関することは市民への周知が大事です。図書館で扱うべきことだと思います。歴史民俗資料館と連携した郷土資料の電子図書館システムでの公開は順調ですか。
- 事務局 歴史民俗資料館がこれまで発行した資料のうち、販売が終了しているものから電子化をすすめています。これは電子図書館システムで独自資料として公開していますので、ログイン不要でどなたでも自由に見ていただくことができます。
- 会長 ペーパレスの方が閲覧しやすい側面もありますね。とても良いと思います。
- 委員 歴史民俗資料館とタイアップした展示を行っても良いのではないのでしょうか。
- 事務局 今年度の秋以降に、講座や展示など、資料館と連携した企画も予定しております。
- 委員 「池田市図書館収集方針」に基づいた資料の収集についてですが、蔵書数が収容予定冊数を超えた冊数となっていますが、キャパシティは問題ないのでしょうか。
- 事務局 書架スペースにも限度がありますので、傷みの著しい資料などを除籍し、適正な蔵書管理に努めております。開架資料は利用者への貸出しなどで常に流動していますので、所蔵資料全てが書架にある訳ではないため、ある程度は収容予定冊数を超えても所蔵が可

能です。今後は電子図書館とも連動して資料の収集を行っていきたいと考えております。

会 長 資料の購入や施設利用について、アンケート調査は行っていますか。

事務局 電子図書館の利用については令和6年1月にアンケート調査を行いました。図書館全体の利用者アンケートに関しては今後検討いたします。図書の購入希望に関してはリクエスト用紙をカウンターに出していただく形式で随時受け付けております。

会 長 学校でもアンケートをもとに協議を行ったりしていますが、市民の声を聴けるアンケート調査はとても大事だと思います。データとして把握できますし、思いもしない意見に気付かされることもあると思います。ぜひ実施を検討していただきたいです。

事務局 ホームページから常にお問合せやご意見を受け付けておりますが、アンケート調査についても前向きに検討し、今後も利用者の声を聴いていきたいと考えております。

会 長 よろしく申し上げます。さて、評価ですが、特色ある棚づくりの項目も含めて、3項目全て図書館と同じくA評価でよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

会 長 それでは、次に「②社会の変化と市民のニーズに対応した情報を発信し、地域住民の課題解決に役立つ図書館づくりをめざします。」の3項目にうつります。

委 員 SNSの活用として、行事や展示については発信をされていますが、新着資料についても発信をはいかがでしょうか。

事務局 毎週多くの資料が新着資料として受入れされるので、SNS上の情報が増えすぎてしまう懸念があります。利用者それぞれに個別でキーワードを設定していただくことで、メールで新着資料をお知らせする「新着案内配信サービス」をご案内しています。

委 員 一つ一つテーマを登録しなくても、新着資料について情報が受け取れるようになったらいいと思います。

会 長 SNSの活用はここ数年で追加された新しい項目ですね。

事務局 インターネットが当たり前活用される時代になってきていますので、それに合わせてサービスを提供していきたいと考えています。

委 員 インターネット予約件数（118,863件）もOPAC利用件数（1,584,854件）もとても多い件数ですね。利用の多さが伺えます。

委 員 石橋図書館のキャラクター「もんきち」の発信も見ていてとても和みます。

会 長 評価についてはいかがですか。

全委員 3項目全てA評価で異議なし。

会 長 続きまして、「③子どもたちの豊かな「学び」を応援し、学校、家庭、地域等と連携して子ども読書活動の推進を図ります。」では5つの項目がございます。

会 長 「団体貸出しの充実」は貸出冊数としては増加していますが、なぜB評価なのでしょう。

事務局 団体貸出しにつきましては、学校や文庫がほとんどを占めており、地域コミュニティに向けた取組みが進められておらず、B評価といたしました。

委 員 地域コミュニティへの取組みで現在進行中のことなどはあるのですか。

- 事務局 図書館側からの働きかけも含めて、今後の課題と考えております。
- 会長 「見学や職場体験学習の受入れ」についてはコロナ前の実施件数に戻っており、休館日に小学校の学校見学を行うなどよくやっていると思います。図書館にこれまで一度も来たことがないという子もいますので、学校との連携はどんどんすすめていただきたいです。
- 事務局 毎年の図書館見学で小学3年生の子どもたちが来てくれることで、図書館を認識してもらえることがこちらとしてもとてもありがたいです。
- 委員 学童保育では本を読む機会が無いと聞きます。おはなし飛行船の派遣事業を学童も対象にするなど、図書館側からの取組みも検討してみてもはどうでしょうか。
- 会長 昨年から学童保育も教育委員会の管轄となりましたし、学校と図書館双方からの発信が必要だと思います。どんどん提案してほしいです。
- 委員 学童と授業時間の垣根があり、一方的に学童を増やしても先生が足りないという状況があると思います。
- 会長 教育委員会ではなにか働きかけをしていますか。
- 事務局 学童保育の人数が増加しており、学校によってはスペース等が手狭になってきている状況です。今年度中には難しいと思いますが、石橋小学校、北豊島小学校に専用棟の建築を検討しています。
- 会長 今後に期待しています。さて、「ヤングアダルトサービスの充実」の取組みにある「中高生向けの1日司書体験」は初めての試みではないでしょうか。
- 事務局 これまで小学生を対象に実施してきた司書体験ですが、今回初めて中高生向けにも実施いたしました。参加者からも楽しかったとの声があり、この8月にもあらためて小学生向けと中高生向けの司書体験を実施予定です。
- 会長 とてもいい試みだと思います。評価ですが、学校との連携や新たな行事など、よく取り組んでおられるように思います。「団体貸出しの充実」も実質増加傾向ですので、全てA評価で良いのではないのでしょうか。
- 全委員 異議なし。
- 会長 続きまして、「④図書館ボランティアとの協力を深めるとともに、市民同士の交流の機会・場を提供し、市民がわくわくしながら集い、出会う、楽しい図書館をめざします。」の3項目にうつります。
- 委員 「ボランティアとの協働事業の実施」では年間のボランティア参加人数が前年にくらべて増加していますね。なにか取組みを行ったのでしょうか。
- 事務局 11月には、以前実施していた図書館まつりをリニューアルし、ボランティア紹介のポスター展示や、日程を分けて各ボランティアの作業体験などを開催いたしました。体験をきっかけに新たにボランティアへ参加する方もあり、今後も継続していきたいと考えています。図書館ホームページにもボランティアのページを作成して案内しています。
- 委員 図書館まつりは旧図書館では大々的に行っていましたね。現在はスペースが限られている点がありますが、公民館など広い場所を借りての実施するのも良いと思います。
- 委員 例えば地域であまり利用されていない施設で図書館行事を開催したら、普段その施設を

利用しない市民も集まって良いのではないのでしょうか。

事務局 石橋図書館がツナガリエ石橋に移転し大きくなりましたので、そちらと連携していきたいと考えております。

委員 「各種行事の開催」に関係するところですが、先日開催された「おさんぽマルシェ」は今回も参加されたのでしょうか。

事務局 今年度はサンシティ池田としての参加に図書館も加わる形となりました。天候に恵まれず、芝生をひいて常に絵本を読めるような形での開催はできませんでしたが、おはなし会はたくさんの参加がありました。

会長 「図書館協議会の開催」についても、審議や提案をもとに行事や展示等を検討いただくなど、協議会として役割を果たすことができていると思います。それでは、評価にうつりたいと思います。図書館は全てA評価ですが、皆さんいかがですか。

全委員 A評価で異議なし。

会長 それでは続きまして、「⑤安心・安全な読書ができる環境を整備するとともに、図書館利用が困難な市民へのサービス拡充をはかり、誰にでもやさしい図書館をめざします。」の4項目にうつります。

電子図書館サービスが12月から開始されましたが利用状況はいかがですか。

事務局 当初の予想よりも多くの利用があります。電子図書館の一番のメリットは図書館に来られない方への資料提供が可能になった点です。コンテンツ数は限られていますが、サービスを開始するにあたって広い分野の資料を購入しましたので、少し読書したいときや調べ物をしたいときにも活用できるサービスだと認識しております。

委員 「図書館への来館が困難な市民へのサービス充実」では、宅配サービスの貸出冊数が減少したためマイナスのB評価とのことですが、電子図書館サービスによる効果も考えますと、一つのサービスの利用数が減少したからといって必ずしもマイナス評価とは言えないのではないのでしょうか。

委員 利用者アンケートをとってデータを収集するのも良いと思います。

事務局 宅配サービス利用者に限っての意見をアンケートで把握するのは困難かもしれませんが、アンケート調査を実施する際には自由記述欄も設けて広く意見を聴きたいと考えております。

委員 来館の困難な利用者のニーズをどのようにフォローしていくかですね。

委員 宅配サービスを利用していた方が電子図書館の利用に切り替えた可能性もありますよね。その場合は総合的にはB評価ではないのではないのでしょうか。

事務局 電子図書館サービスでは読み上げ機能のある資料や文字の反転機能などもあるのですが、宅配サービスの利用者が必ずしも利用しているとは限りません。統計としてもそこまでの把握は難しいところです。

委員 宅配サービスの数値的には減少していますが、電子図書館など他の取組みも行っているもので、それだけでB評価とするのはもったいないように感じます。宅配サービスから電子図書館への置き換わりの可能性も書いておいた方が良いのではないのでしょうか。

事務局 協議会のご意見として記録させていただきます。

- 委員 電子図書館の利用者の年齢構成は統計で把握できるのでしょうか。
- 事務局 統計やアンケート調査結果から、働く世代の利用が多いことが窺えます。高齢者の方などは利用方法が難しいという声もありますので、パソコンコーナーを使った体験会などを通じてPRをしていきたいと考えています。
- 会長 「良好な読書環境の維持」では職員の防災訓練の実施とありますね。防災訓練は職員間の連携や意思疎通がとても重要ですので、市民の安全を守るためにも、今後もぜひ続けていただきたいです。防災訓練に関する取組みは以前からありましたか。
- 事務局 取組み自体は以前から行っていましたが、協議会にて防災訓練の実施状況についてご指摘をいただきまして、令和5年度から運営評価にも記載するようにいたしました。
- 委員 安心・安全な読書ができる環境の整備をお願いしたいという点で期待値以上のことをしていただいていると感じます。
- 委員 「多文化サービスの充実」ですが、ベトナム語やインドネシア語の資料の購入は利用者の希望もあったのでしょうか。
- 事務局 ツナガリエ石橋にはダイバーシティセンターもあり、それらの言語を母語とする住民や利用者が比較的多いところから、重点的に収集いたしました。
- 会長 これからのニーズも高まってきそうですね。他市のサポートセンターともダイバーシティセンターを窓口としてつながりを持っていけたら良いですね。
- 委員 利用者からのハラスメント事案など、職員の方の困りごとなどはありますか。
- 事務局 たとえば、認知症を抱えた方など、資料を借りたこと自体を忘れている場合や、本を汚してしまったという場合に意志の疎通が困難な場合もあり、対応が難しいところです。また、石橋図書館では悪質な迷惑行為を行う方がいたのですが、利用者が警察を呼ぶなど対応を行い、約8ヶ月かかりましたが解決することができました。そういった事案もあり、適宜警察への連絡を行うことも必要など感じています。
- 委員 一つの事例があったことで、今後の対応への教訓となったのですね。
- 委員 カスタマーハラスメントにしても、一番の課題はどの部分からそう定義するかということだと思います。なにか基準などが全体であるといいですね。記録用のボイスレコーダーなどは置いているのでしょうか。
- 事務局 特別に用意はしていませんが、スマートフォンなどでも簡単に録音、記録ができますし、個々の事例の記録をとり、必要があれば警察に相談することが重要と考えています。図書の中身部分だけを盗まれる事案もあり、そちらは警察へ被害届を出して対処をしているところです。
- 委員 資料の破損があった場合、破損の度合いによっては賠償請求などを行うのですか。
- 事務局 可能な限り修理を行います。次の利用者に渡すことが困難な状態になってしまったものは弁償対象となります。基本的には同じものを購入して現物を図書館にお持ちいただくこととなります。資料の中身だけを盗む事案については、先日石橋図書館で中身を抜いてカバーだけを書架にもどしたらしき人物がいたため声かけを行ったのですが、特定まで至りませんでした。3年前にも同様の被害があり、ホームページや館内掲示などで抑止、注意喚起も行っています。

- 委員 水やお茶を資料にこぼしてしまった場合はどうなりますか。
- 事務局 破損と同じく、程度によっては弁償対象となります。
- 委員 以前行っていたマナーアップキャンペーンで、破れた本などは何もせず図書館へ持ってきて欲しいと書かれていましたね。
- 事務局 今後も破損や水濡れした場合等の資料の取扱いについては掲示やマナーアップキャンペーンで案内していきたいと考えています。
- 会長 それでは、各項目の評価はいかがでしょうか。
- 委員 「多文化サービスの充実」と「良好な読書環境の維持」は図書館と同じくA評価で良いと思います。
- 会長 「障がい者サービスの充実」は今後もがんばってほしいという期待をこめて協議会もB評価としますか。
- 委員 「図書館への来館が困難な市民へのサービス充実」については、電子図書館の導入による影響も加味してA寄りのB評価というところですね。
- 全委員 異議なし。
- 会長 それでは、全体を振り返ってなにかご意見などはありますか。
- 委員 中高生向けの取組みですが、キャリア教育の一環で司書のなり方講座のようなことはできないでしょうか。
- 事務局 中高生向けの司書体験や職場体験のときなどに、司書業務について知っていただき、図書館や司書という仕事の魅力を感じる機会づくりとなるよう努めてまいります。
- 委員 利用者アンケートについてですが、ネットプロモータースコアという指標があります。5段階評価でどれくらいそのサービスが役立っているか、家族や友人にすすめたいと思うかを評価してもらい、集計して調査する方法です。図書館サービス全てを対象とするのは難しいかもしれませんが、対象のサービスを限定して実施してみるのも良いと思います。
- 事務局 今後検討させていただきます。
- 会長 以上で令和6年度第1回の池田市図書館協議会を終了いたします。